



読んで理解すること



明快新聞



令和六年 十一月八日発行
明快塾 編集局

高校3年生を指導して思うことがあります。それは「文章を読んで考えることが出来ない」ということです。教科書は読んでいるようなのですが、その読み方がなっていないのだと思います。だから、どうということを書かれていますのか？という質問に上手く答えられないことが殆どです。まず、文字をきちんと追って読むことが出来ないのではなかつたかと思ひます。ある高校生に至っては、太字のところだけを目で追うだけ、みたいな状況にも拘らず「読みました」といつてくることさえありました。また、大学の推薦入試用の小論文で、「〜について自分の考えを書け」という課題が出されることがありますが、「自分の考えって何？」というのを聞いてくる生徒もいました。普段から、ネットを利用してそれを引用することしかしていないと、自分の考えを書くことが出来なくなってしまうように思います。それだけが原因ではありませんが、やはりネット社会のマイナス部分

が影響しているように感じます。だからこそ、小学生のうち文字に触れるようしておくことが大切だと感じます。動画やネットニュースのように音から情報を得るだけではなく、文字を読んで考えられるようになることが本場に必要だと思います。そして親としても文字に触れる姿を子供に見せることが必要ではないでしょうか。

ダメな自分を 変えること

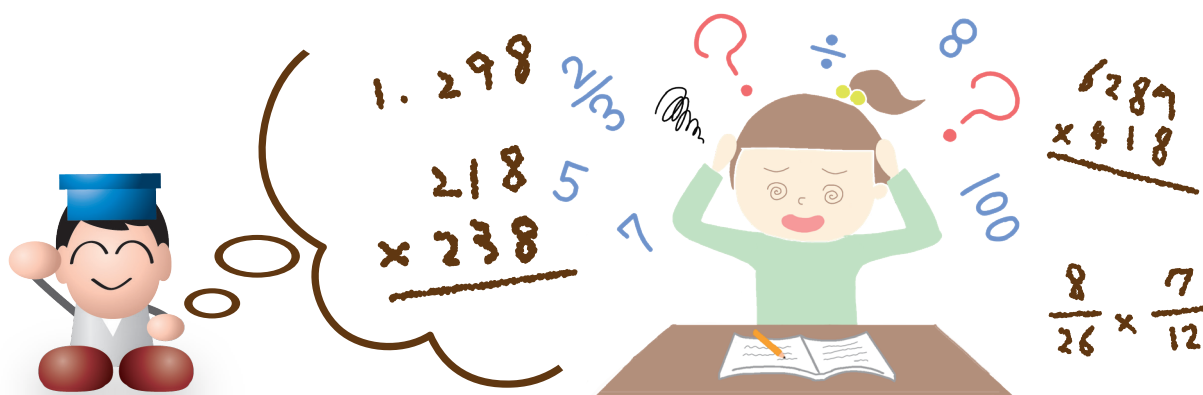
宿題をやつて来なかったり、やつて来ても自分の力ではなく、辞書や教科書を見ながらやつていたりという生徒が非常に多いと感じます。そして、それがあまり意味のないことだと何度も伝えていくのに、変えようとしないうことはなぜなのか？と思うことがあります。そういう時に生徒たちに尋ねるのが、「なぜ塾に来ていいのか」ということです。塾として個人的に考えているのは、勉強を教えるよりもまず、生徒たち自身の行動の仕方を考えさせることが非常に大切だということです。それは、当教室に通っているのが自分から積極的に塾に来ていて生徒ばかりではないからです。何かしらの問題を抱えている生徒もいれば、とりあえず通っているという生徒もいます。そして、多くの生徒が自己管理をほとんどできていません。それぞれの生徒に言えるのは、今の状態をいかに変えるか？ということではないかと思ひます。塾に来る大きな意味の一つは、自分のダメな部分を反省して、少しずつでよいから自分の行動を変えなければいけないと考えさせること、考えられるようになることではないかと思ひます。たくさんの方のことを変えるのではなく、小さなことでもよいから目の前のことを変える一歩を踏み出せるようにして欲しいと思います。

分数小僧

小学生の中には、分数の考え方がなかなか分らない生徒もいる。ヤマダイ先生はそういう生徒の一人を「分数小僧」と呼んでいた。イガスでアルバイトをするようになって初めて、その分数小僧を担当することになったのだが、なぶんそういうタイプが初めてだったし、どうして分数が分らないのか分らない、みたいなレベルの時期だったので、分数の考え方を分かつてもらえていないことに時々イライラしてしまつたように思う。そしてそんな時に彼はとつてもつらそうな表情になつてしまつていたかもしれない。自分も若かつたので、そういう彼の気持ちに寄り添うだけの経験値がなかったというのはい言に

生徒の 珍発言!?

先生「この『中目』するって、中目黒にでも行くのか？」
生徒「いやだなあ『ちゅうもく』ですよ。」
先生「マジか…」



なつてしまつたが、だから、彼にはちよつぱり酷な先生だった気がする。今でもそういうタイプの生徒がいるが、時々その分数小僧のことを思い出す。『今ならもう少しお前の気持ちに寄り添える』と思ひたい今日の頃だ。

お絵かきをTシャツにできます！
画伯の新作お待ちしてます

名入れ雑貨専門店
チャージ高円寺
03-6794-8229

CRAFT BEER & CURRY

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北4丁目2-24
電話 080-5913-8241
<https://www.facebook.com/andbeerkoenji>

モツの希少部位がオススメ！是非堪能ください

中野店 TEL: 03-3388-1728
〒164-0001 中野区中野5-55-15 17時～22時30分 日曜・祝日定休日

荻窪本店 TEL: 03-3392-5870
〒167-0043 杉並区上荻1-4-3 17時～23時 日曜・祝日定休日

秋吉 中野店 TEL: 03-3385-0071
〒164-0001 東京都中野区中野5-54-3 藤田ビル1F

おすすめは「純けい」！しっかりとした鳥の旨味が楽しめます！

ご予約お待ちしております！